

週刊住宅新聞 2013年7月15日

タイトル

シンガポールで新株、国内物件取得に充当、トーセイ

記事概要

トーセイは9日、シンガポールなど海外市場で新株を発行し最大22億4,200万円を調達することを決めた。調達資金のうち8億9,680万円ずつを不動産流動化事業のオフィスビルや住宅の取得と、不動産開発事業の仕入れ・開発資金に充てる。

残る4億円余はグループが組成する不動産ファンドの共同投資資金とする計画で、シンガポールを拠点に海外の投資資金を集めて東京の不動産に投資する。

同社は、東京証券取引所の上場を維持しながら今年3月にシンガポール証券取引所(SGX)のメインボード市場に上場した。上場に際して新株式を発行しないイントロダクション方式で、上場日から3カ月後に新規募集が出来ることから、タイミングを探っていた。

SGXでは株式は流通していなかったが、新株発行によって実際の取引ができるようになる。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp